

「おおおいしだめ」とんとむがすあつたけど③③

さんこきつね その2

「和尚さん、和尚さん。金の茶釜出ださげ、めつたにこだな立派なものないさげ、見るだけ見てけらつしやい。」
 「どれどれ、金の茶釜なの見たことさげめへでける。」
 ほうしたえげ、見れば見るほどピッカピカ光る金の茶釜で、
 「これは立派な茶釜だ。なんぼすんなだ。」
 「聞いてだけ。ほしたら、商人になつたさんこきつねあ、
 「十両で売つたいなだげんとも、和尚さん。」
 「十両なて、買わんね。高い、高い。」
 「んたら、五両にまける。」
 「五両なていう銭無いさげ、買わんね。」
 「んたら和尚さん、なんぼだど買ええなや。」
 「三両ぐらいだどなあ。」
 「んたら、三両でええつす。」
 和尚さんはほれを買うことにしたけど。さんこきつねあ、茶釜を置いて、三両の銭を持って帰つて行つたけど。
 和尚さんは金の茶釜を買つて、面白くなつて少し酒のんだけど。ほして小僧さ、
 「明日、近所の人達おまいりに来つさげ、金の茶釜買ったなば、たまげるぐらい磨いでがら寝ろな。」
 て言つたけど。小僧は、
 「はい。」
 て茶釜磨いだけど。キッキ、キッキ磨いだけど。ほうすつど、
 「痛いちゃ小僧、そつと磨げ。痛いちゃ小僧。そつと磨げ。」
 と言うなだど。小僧あたまげで、だれが、いたずらして言つてんなだべがなあて、あたり見回したげんと、だあれもいねけど。
 「和尚さん、和尚さん。金の茶釜、口きいだや。」
 「金の茶釜、もの言うわけないべ。」

「んだて、痛いちゃ小僧、そつと磨けて言つたぜ。」
 「お前も朝げん早く起きださげ、くたびつだんだべ。早く寝ろは、寝ろは。」
 小僧は、
 「はい。」

て寝だけど。和尚さんもいい機嫌になつて、金の茶釜ながめでがら寝つかなあて、床の間さ行つて、金の茶釜の前でちゃんと座つて見だれば、金の茶釜から尾っぽ出つたけど。
 「なえだ、この茶釜。尾っぽのある茶釜だな。」

て、和尚さんが尾っぽつかんだえは、コンテで跳ねだけど。ぎゅつとつかんだえは、コンコンて言いながら、戸の隙間から逃げて行つたけど。和尚さんはたまげで表の戸を開けてみだれば、さんこきつねが鉢巻きしたまま、杉の木と杉の木の間にさちやくなつて、子ぎつね逃げて来んな待つていだけど。はいず見た和尚さんは、

「なむあみだぶつ、なむあみだぶつ、なむあみだぶつ、なむあみだぶつ。」
 て、手を合わせて拜んだけど。
 どんびん すかんこ さるまなぐ

○出典 『大石田のんとむがす』
 (大石田のんとむがすの会編集・発行、二〇一九年)

町内で昔語り活動を行っている大石田のんとむがすの会によるお話です。「大石田のんとむがす」は町立図書館や町内の各小中学校図書館などに所蔵していますので、ぜひお手に取つてご覧ください。



町の人口	令和6年4月1日現在	令和5年度中の異動 R5.4.1~R6.3.31
世帯数	2,231戸 (-1)	-18戸
総人口	6,076人 (-19)	-186人
男	3,019人 (-4)	-88人
女	3,057人 (-15)	-98人
(3月中の異動)		令和5年度中の異動 R5.4.1~R6.3.31
出生	3人 転入 27人	14人 98人
死亡	14人 転出 35人	124人 171人

※この人数は外国人も含めたものです。

防災放送の内容を 電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

■総務課総務グループ Tel.35-2111 (内線218)

大石田町公式アカウント開設

LINEはじめました

防災情報や各種行政情報を受け取ることができます。

友だち登録をお願いします!

登録方法

右の二次元コードを読み取って友だちに追加してください。



大石田町公式LINE